

最新ファームウェア (C:1.40) による変更点について

カメラのファームウェアを最新版 (C: 1.40) へバージョンアップすると、次の機能に追加と変更があります。

カメラのファームウェアバージョン確認およびバージョンアップは、セットアップメニュー [ファームウェアバージョン] で行えます。D5の最新のファームウェアは、ニコンダウンロードセンターからダウンロードできます。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

SSIDの周波数帯が選択可能

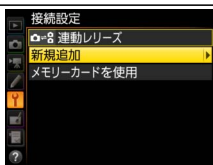
D5にワイヤレストランスミッター WT-6およびWT-5を装着してネットワークに無線接続する場合に、接続するSSIDの周波数帯 (2.4GHzまたは5GHz) を選べるようになりました。周波数帯を選んで接続するには、次の手順で行います。

1 セットアップメニュー[ネットワーク]にあるオプションの [接続先の周波数帯選択] を選ぶ

- [2.4GHz] または [5GHz] に設定すると、選んだ周波数帯のSSIDのみに接続できます。
- [2.4GHz/5GHz] に設定すると、両方の周波数帯のSSIDに接続できます。



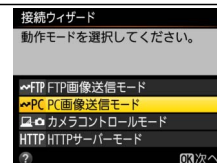
2 セットアップメニュー [ネットワーク] にある [接続設定] で [新規追加] を選ぶ



3 [接続ウィザード] を選ぶ

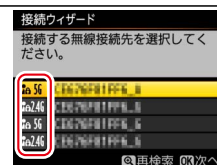


4 動作モードを選び、接続設定名を入力する



5 無線LANアクセスポイントとの接続方法として [無線接続先を検索] を選ぶ

- カメラ周辺の無線LANアクセスポイントを検索して、SSIDを表示します。
- [接続先の周波数帯選択] で選んだ周波数のSSIDだけが検出されます。周波数帯はSSIDの左側に表示されるアイコンで確認できます。
- 2.4GHzと5GHz両方の電波を同一のSSIDで出力している無線LANアクセスポイントの場合、[2.4GHz/5GHz] に設定しているときはWT-6またはWT-5が認識した周波数帯のSSIDが表示されます。



6 画面に従って接続設定を行う

- 接続設定が完了すると、選んだSSIDに接続できます。
- 接続完了後の [ネットワーク] 画面にも、接続しているSSIDの周波数帯が表示されます。



☑ WT-5D (一部の地域向け) を使用している場合

ワイヤレストランスミッター WT-5Dは、5GHzの周波数帯には接続できません。[接続先の周波数帯選択] で [2.4GHz/5GHz] および [5GHz] を選んでいても、5GHzの周波数帯のSSIDは表示されません。

使用できるメモリーカードについて

XQDカード対応機種の場合、XQDカードとCFexpressカードを使用できます。

- CFexpressは米国およびその他の国におけるCompactFlash Associationの商標です。
- NVM Expressは米国およびその他の国におけるNVM Express Inc.の商標です。
- 本カメラのNVM Express制御部分に含まれるオープンソースソフトウェアに適用されるライセンスは、「**BSD License (NVM Express Driver)**」をご参照ください。

<https://imaging.nikon.com/support/pdf/LicenseNVMe.pdf>